

	委員 1	委員 2	委員 3	運輸局
<p>鯖江 市 地 域 公 共 交 通 活 性 化 協 議 会</p>	<p>各路線で増減が異なるが、それぞれの対応はどのように考えているのか。通学ルートは、右肩上がりのももあるが、減少している路線もあるため、よい傾向の路線の取組みを波及していく必要がある。</p> <p>→バス利用者へアンケートをとり、便の必要性などを把握してダイヤに反映していきたい。</p> <p>各路線のデータはしっかり取られているので、分析してそれぞれの対策を検討して欲しい。対策については活性化協議会でアイデアを出してもらって欲しい。</p> <p>JR 北鯖江駅の乗降者数に差があるので、ダイヤ設定などに問題があるのではないか。</p>	<p>他の自治体の評価シートを参考にして各路線の状況をもう少し具体的に記載すべき。</p> <p>マイ時刻表の取組み自体はよいが、どのように実施しているのか。</p> <p>→各地区で 10~15 人が参加してもらい、居住地から目的地までどうやってアクセスできるかなど考えてもらうようにしている。</p>	<p>再編実施計画が今年 9 月で終わり、再編特例もなくなるため見直しのタイミングかと思うが、通学ルートでも利用が伸びてこない路線などについては見直しを検討しているのか？</p> <p>→見直しも考えている。</p> <p>協議会のホームページでは H28 年度までしか議事録が公開されていない。事業の進捗状況、評価シートもきちんと協議してほしい。</p> <p>鯖浦線の数値が示されているが絶対数であるため、見直し前から%増加したのか分からない。県のデータでは片方が減、片方は増加で全体では増加しているようだが、市としてはどのような分析をしているのか。</p> <p>→県の説明のとおりである。</p> <p>バスの位置や乗車状況がリアルタイムで分かり、しかもオープンデータ化されている点は特筆すべき取組だが、どのように活用しているか。</p> <p>→バスロケを導入し、外部から状況も確認できる。バスの乗車人数も翌日に把握できるようになっている</p> <p>→上記システムを認識していないのは問題である</p>	<p>(交通政策部)「再編実施以前の利用者水準まで回復を図る」と記載があるが、再編実施で悪くなったように捉えられる。もう少ししっかり分析して対応方針を検討して欲しい。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3	運輸局
勝山地区協議会	<p>書面協議であっても意見が出やすい工夫はできる。評価案にわかりやすい説明文を付けて意見を得ることや、まずは意見をもらい、それをフィードバックするなどの工夫はあると思う。</p> <p>→そういうことはしていない。今後工夫したい。</p> <p>妊婦の利用促進など面白い取り組みはされている。路線ごとに利用の減少傾向が違うので、それぞれにあった取り組みをしていただきたい。</p>	<p>「お買い物に行こう時刻表」を作っているが、病院やクリニックでもやると良いのではないか。</p> <p>→病院については対応済みで、買い物はその次の取り組みである</p> <p>協議会がコロナの影響で開催が難しいことは理解するが、しっかり協議をしてほしい。ホームページを見たが、書面協議の結果、全員意見なしが2回続いている。これでは協議になっていない。</p> <p>来年度計画策定をするのであれば、今年度に課題を議論して策定に入ることが大事なのだが、大丈夫か心配になった。頑張ってもらいたい。</p>	<p>コロナで利用が減っているが、危機意識を持たないと立て直せない。交通政策としてできることを進めてほしい。</p> <p>福井勝山総合病院の利用が多だろうから、利用の落ち込みが激しいと思われるが、対応策は？全国で様々な取り組みがあるので調べて取り組んでほしい。</p> <p>→コミュニティバス、京福バスの大幅利用減に対して運行補助を実施した。通学は8~9割戻っているため、高齢者が出かけなくなったことが原因ということは把握している。今後は高齢者の利用促進で立て直しを図りたいが、具体的な施策はまだ考えていない。</p>	<p>(交通政策部) 様式が改変されているが、様式には意図があるので控えてほしい。</p> <p>北郷予約便、猪野瀬で利用の変化が違う。とくに猪野瀬で利用が大きく減っているため、その原因を把握して対策を考えてほしい</p>

	委員 1	委員 2	委員 3	運輸局
大野市公共交通活性化協議会	<p>コロナで外出が控えられている時に感染予防策を徹底した上で運賃を無料にする施策等もあり得る。事業者に対して補助になり、利用喚起にもなると思う。</p>	<p>スマホでルート検索できる人だけではないので、オーダーメイドでマイ時刻表を作ることは大切。取り組みを進めてほしい。</p> <p>運転免許の自主返納支援は10年無料になるのはメリットが大きい。促進してほしい。</p> <p>利用者や評価指標については、コロナ禍もあるので、目標値と実績値だけでなく、前年度の値を入れてもらおうと、影響が把握しやすかったように思う。</p> <p>コロナで利用を控えた人の対策として、まちなか循環バスで高校生への安全性の周知及び利用喚起とあるが、なぜ高校生に絞っているか？コロナはむしろ高齢者のリスクが高いのでは？</p> <p>→コロナ禍でも高校生に利用してほしいということだったが、高齢者などにも同様に周知していくつもりである。</p>	<p>郊外路線については人口が減り、高齢化も進むのでデマンド化などが必要ではないか。</p> <p>→郊外の利用者は家の前まで来てほしいという意見があるので、ドアトゥ施設のような形にしたいと検討している。</p> <p>まちなか循環バスは良いところを通っているなのでこのエリアに各地区から来てもらい、回遊して帰れるようにするのが理想だが、今の本数では厳しい。このままでは細っていくので、郊外路線との組み合わせを考えてはどうか。</p> <p>4月にできる道の駅は中心部から離れているため、人の流れが分散すると良くない。道の駅への乗り入れは、買い物などを想定しているか？一つ間違えると市街地が空洞化する要因になるので注意が必要。</p> <p>→市街地の人が道の駅で買い物をすること、道の駅に来た人がバスでまちなかに来て観光することも期待している。</p> <p>勝山大野線については何か取り組みはあるか？</p> <p>→大野市内の区間について、65歳以上の方にまちなか循環バス同様の利用助成を行っている。</p>	<p>(交通政策部) 用途地域とリンクしてルートを考えていると思うが、まちづくりと連携した取り組みを引き続き続けてほしい。</p>

	委員 1	委員 2	委員 3	運輸局
福井県全体		<p>データ整備とマイ時刻表やリーフレットなどの、デジタルとアナログの両方での情報発信ができるとよい。</p> <p>→リーフレットは小学4年生まで、中・高校生全員に配布、データ化は17市町中3市町以外対応済みである。</p> <p>今年度コロナ禍の中、市町ではどのように協議会を開催されていたか。オンライン開催などもできるかと思うが、書面協議が多いのか。今後もコロナが続くとなると2年間書面協議ということになってしまい良くない。</p> <p>→後半は書面協議が多かった。市町へ出向いて開催を促したい。</p>	<p>評価結果について各協議会で協議してもらうように県からも促してほしい。</p> <p>観光客が戻ってきたときに観光地にバスで行けることをきちんとPRできるように準備をしておくべき。観光地だから利用が減っているわけではないようであるが、打てる手は色々あると思う。</p> <p>→令和6年度に北陸新幹線開業を控え、観光客も期待できるため今後検討していきたい。ことりっぷ福井県版が出版されるためバスマップなども掲載予定である。</p> <p>路線の評価はコロナ影響を考慮して上期と下期で分けて分析をして、コロナの影響を分析して協議して欲しい。次年度の評価時には結果と対応を教えて欲しい。</p> <p>→上期は3分の2の路線で減少しているので、もう少し分析したい。</p>	<p>(交通政策部) コロナの中で各種支援策に取り組んでいただいているが、今後も支援を検討して欲しい。</p> <p>→交通事業者への支援は億単位で行っている。今後も状況に応じて支援していく。</p> <p>(交通政策部) 活性化再生法の改正により地域公共交通計画が努力義務化され、地域間幹線系統の補助金との連動が予定されている。計画策定を検討して欲しい。局としても支援する。</p> <p>→嶺南地域と福井鉄道・京福バスで計画を策定しているため、地域公共交通計画はどうすべきかまた相談したい。</p>